



1 9 9 8
No. 7 1 4

小田原

広

報



発行 小田原市

小田原市発行300番地 250

編集 広報広聴課

☎0465(33)1261

☎0465(32)4640

(毎月1・15日発行)

千年 で都 市、 見え た

●主な内容

- ◆小田原千年物語..... 2
- ◆災害に立ち向かう自主防災組織..... 4
- ◆小田原牧場アイス工房..... 6
- ◆母なる川 瀬匂川..... 16



小田原市長
小澤良明

新年あけまして、おめでとございます。

元日の凛とした朝の空気にふれ、このまちの歴史と文化を築いてきた先人に感謝するとともに、明日の時代に生きる子や孫のために、私たちがもつべき資産を残していきたい気持ちを持ちました。

世界的な政治・経済・社会情勢の激変の中で、国・自治体・地域社会・企業・家庭・個人……とも例外なく進むべき道を模索しています。この時に、遠い将来を見はかるか、地球規模での広く高い視点から、まちづくりの根幹をなす新総合計画を策定するという難事にあえて挑戦しました。新しいまちづくりの理念を「世界にきらめく「明日の1000年都市おだわら」——という言葉に託し、県西地域の中核都市として、神奈川県・山梨・静岡の広域交流拠点として、さらに世界に向かって拓かれた神奈川の西のゲートとして、交流」という新しい視点を基盤に、まちづくりを進めてまいります。

私はわがまち小田原の他に秀でた資産として、「歴史・文化」「自然・環境」「交通」そしてもうひとつ、「人材」を加えて、小田原の四つの財産と考えています。日ごろ、まちの隅々を訪ね、さまざまな発見を重ねれば重ねるほど、この思いをますます深くするので。

まちづくりの主役は市民の皆さんです。無限の多彩な才能を有する人材をもつ事に当たれば、必ずや後世に誇れる「小田原」を創造することができると確信しております。

1998年、いよいよ小田原市20万市民の夢と希望を託す新しい総合計画がスタートします。

本年も皆さんにとって、健康で幸せな年となりますことを心からお祈り申し上げます。

小田原千年物語

千年の歴史と文化

そして「明日の1000年都市おだわら」

一般に小田原は、関八州に覇を唱えた小田原北条氏の城下町として知られています。しかし、小田原には千数百年以上前から数々の集落が存在し、そしてあの法隆寺には1250年ほど前にこの地域に荘園をもっていたという古文書が残っています。千年の文化をもつ小田原の歴史を振り返ってみましょう。新たな1000年を築くまちづくりに夢を馳せながら。

小田原のまちはいつから？

「つくりやらぬ夏の荒小田はらい、いかねよまゝなながらやいまかゝるすらん」

小田原の地名を確立できているのは、13世紀に『十六夜日記』の作者阿比尼の子、冷泉為相が東に下る途中、このよに歌ったのが最初

であると言われています。小田原近辺の地名となるここにさかのぼり、まず古代の交通路に登場します。

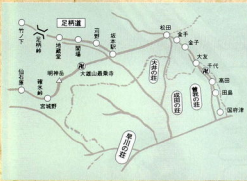
平安時代の延長5年(927年)に編纂された『延喜式』には相模国駅馬の一つに小総駅(国府津付近)が見られます。このころの官道(東海道)は足柄峠を越え、坂本(現南足柄市)から小総を経て国府のあった大磯へ通じていました。しかし、延暦21年(802年)、富士山の噴火で足柄道がふさがれると、箱根道が開かれ、東海道は小田原を通るようになりました。

歴史の表舞台に登場 石橋山の合戦

治承4年(1180年)、源頼朝は伊豆で源氏再興の旗揚げをします。近隣諸豪の援軍を得て山木義隆を討った後、石橋山で平家の軍勢3000騎の急襲にあいます。これが「石橋山合戦」です。頼朝勢はわずか300騎、佐奈田・義忠らが奮戦しましたが、戦いに利な大敗。箱根山中をさまよったあげく、わずか7騎で真鶴から海路安房(現千葉県)に逃れます。その後、頼朝は鎌倉に入り、建久3年(1192年)鎌倉幕府を開いたのです。

小田原北条時代

大正4代80年の治世後、明治4年(1911)



古代の交通路・荘園分布図



治承4年氏室佐頼朝石橋山義隆掃討(右端中央に座っているのが頼朝) 芳虎作



小田原市議会議員
川口真男

市民の皆様、明けましておめでとうございませう。皆様にはご家族お揃いで輝かしく初春をお迎えのこと、心からお慶び申し上げます。

さて、我が国の社会経済情勢は国際化、高度情報化、高齢化が急速に進む中、長期化した経済不況は依然として不透明な状況にあり、国に置きましても、地方におきましても、厳しい状況が続いております。本市においても、克服すべき多くの課題を抱え、行政需要その質・量ともに複雑多様化するなか、誠に厳しいものがあります。

このような中、本市では21世紀を目前に控え、変化と改革が求められる時代にあつて、歴史と伝統に培われた本市の特性を生かしながら、活力と潤いのあるまちづくりを目指し、市民の皆様と手を携え、世界を視野にいたれた総合計画の策定が進められているところであります。

また、すでに「承知のとおり、本年10月に開催されます「かながわ・ゆめ国体」では、本市におきましてバスケットボール、ソフトボール、ソフトテニスの三種目が開催されますが、市民の皆様のご協力を願ひし、是非成功させたいと努めております。

私も市議会といたしまして、市政の発展と愛着と誇りのもてるまちづくりを目指し、市民の皆様とともに努力してまいりたいと考えておりますので、旧年に倍する「協力をいただけますよう」をお願い申し上げます。

最後になりましたが、新しい年がよい年でありまますよう、皆様方ますますのご健勝、ご多幸を心から祈念いたしまして、新年のこあいさつといたします。

950年）ころ、伊豆・北条氏にいた北条早雲が小田原城を奪い、いよいよ小田原北条氏の時代が始まります。戦国時代の幕開けともなりまし。以後豊臣秀吉の小田原攻めにより滅亡するまで、5代100年にわたる統治、小田原を関東一円の行政・文化・産業の一大中心地に変容させました。この時代に行われた城づくりは、「城下町おだわら」の基礎を築き上げ、現在の景観へと続きます。



北条氏関東征略図

江戸時代の小田原

城下町と宿場町

天正18年（1590年）秀吉は北条氏討伐の小田原攻めの際、石垣山城を築きます。これが有名な「太閤の一夜城」です。北条氏はこの戦に敗れ、同時に戦国時代は幕を閉じることになりました。

江戸時代の初期は徳川幕府の基礎固めの必要から、各地大名の取りつぶしや国替えが頻りに行われ、小田原藩も例外ではなく、支配は久保氏から幕府直轄、そして稲葉氏から再び明治維新まで続く大久保氏へと変わります。小田原宿は東海道五十三次の宿場として定められ、城下町兼宿場町となり、関東への入口として政治・軍事・経済・交通・文化の中心地の一つとなりました。

明治維新と小田原

明治4年（1871年）の廢藩置縣によって小田原藩は小田原県となり、その後伊豆の斐山県と合併し、足柄県が誕生します。県庁は小田原に置かれました。しかし、この足柄県も明治9年（1876年）に伊豆と相模に分割され、伊豆は静岡県へ、相模は神奈川県へと併合されていき、小田原には神奈川県支庁が置かれました。常に地方行政の中枢的位置にあった小田原は、この分割・併合によって、神奈川県に位置する地方中核都市になったのです。

小田原の別荘ブーム

明治20年（1887年）新橋・国府津間に鉄道が開通し、さらに翌年、国府津・小田原・湯本間に馬車鉄道が開通すると、小田原の温暖な気候と風光明媚な環境が注目されるようになりまし。

うになりました。

明治23年（1890年）伊藤博文が御幸の浜に別荘遺蹟を建てたのが小田原の別荘ブームの幕開けとなりました。明治末から大正にかけて、各界大物がつぎつぎと小田原に別荘を建て、明治40年（1907年）には、明治の元勳出羽有朋が板橋に古稀庵を建てたのを機に、時の要人の小田原もつてが始めまし。



北村透谷、小田原は文人たちの住居も華々になります。北村透谷や宮城野田、川島雄三、太田昭、小田原出身の作家を多数輩出し、北原白秋、宮城野田、宮城野田も移り住みました。

「明日の1000年都市」に向かって

いかがでしたが、小田原千年の旅、二宮尊徳や小田原さようちゃん、蒲鉾、梅干など、千年の歴史の中にはまだまだたくさん文化があります。

私たちは、歴史と文化に恵まれたすばらしいまちに住んでいます。そして、今新しい年を迎え、西暦2000年という時代の節目まであと2年という現在にいます。市民の皆さんとともに進めてきた新総合計画の策定も大詰めを迎え、これからの新しいまちづくりの目標が定まります。『世界にきらめく「明日の1000年都市おだわら」』という新しい理念のもとで進める小田原のまちづくりは、市民の皆さんが主役です。

天災は今、待ってくれている！ 災害に立ち向かう自主防災組織！

8400人を超える多くの犠牲者を出した阪神・淡路大震災から3年が経ちました。阪神・淡路大震災では、地域住民が倒壊家屋からけが人を救出したり、バケツリレーをして初期消火を行うなど、自主防災意識の高い地域ほど被害を最小限に食い止めることができたのです。

本市でも、近年、自主防災組織を中心とした防災に對する取り組みが活発になってきています。今回は、日ごろから自主防災活動への積極的な取り組みが評価され、県知事表彰を受賞した飯田岡宮自治会防災部（平成8年度受賞）、27区自治会自主防災会（平成2年度受賞）のリーダーにお話を聞きました。

■ 防災対策課 331855

飯田岡宮自治会防災部（昭和55年発足）

主な活動

全世帯参加による情報伝達訓練、給食・給水訓練、仮設トイレ設置訓練など、行政の手を借りずに常に自分たちが企画して訓練しています。さらに、災害被害者の救出救援に重点を置いて訓練したり、手作りの防災手引書や防災マップを作成し全世帯に配布するほか、寝たきり老人や独居老人、身体が不自由な方などの名簿を作成し、地域が一体となった安全な避難をめざしています。

住民が納得することで組織は成立する

磯吉 若宮自治会では、行政主導型ではなく、自分たちで災害に對し問題意識を持ち、会合では納得がいくまで活発な意見交換をしています。

「良いところは、皆で公平に意見を出し合い、民主的な組織となっているところだと思います。幸いなことに地域には、食料品営



石井磯吉さん
（自治会相談役）



石井渉さん
（自治会長・防災部長）

業・建設業・栄養士・医者・サラリーマン・調理師などさまざまな職業の方がいます。人材は豊富ですね。

磯吉 その人材を、災害防災部の適材適所に配置し、その専門家が中心となって活動を行うと組織はうまく運営されます。たとえば、衛生班には栄養士・医者が、消火班には、常に身体を動かした体力がある方をお願いしています。

渉 そのリーダーが中心となって定期的に資機材の点検や使い方の訓練を独自で行っています。毎回とても多くの方に参加いただき、昨年行われた市の総合防災訓練にも全世帯の半数が参加しました。

でも、住民が自分の役割を理解し、納得し、積極的な気持ちで行わないと組織はうまく機能しないと思いますよ。おかげさまで私たちの地域は皆、本当に理解があつてチームワークは抜群です。

磯吉 行政には、実践的な指導を望みます。行政の指導を基に、自主防災組織がその地域の特性を考え、独自のテーマを決めて企画・実行していくことが必要だと思います。

渉 実は私は、天災は今、待ってくれているのだと思っています。本来は既にやってきていてもおかしくないはずで、この機会に地域が一体となって目覚めることが必要ではないでしょうか。身近なところから隣近所が協力し合えるようなルールをつくるのが、地域には必要なのです。



主な活動

防災教室、避難誘導訓練、消火活動、応急手当や担架搬送、炊き出し・給水訓練などを継続的に実践しています。またヘルメットを全戸に配布したり、災害時の飲料水確保として、地域内の井戸の水質を検査するほか先遣都市を視察しています。毎月最終日曜日に役員会、隔月第2土曜日に本部会を開き、自主防災の企画・運営など話合っています。



防災意識を持ち続ける日常生活が1番大切

清水 27区自治会（競輪場周辺）防災部では、発電機やチェーンソーの使い方、応急処置の方法など、実践的な訓練を月1回必ず行います。情報受伝運用のトランシーバー、災害用として軽トラックも購入しました。また、特設としては、部員の半数が女性であることです。いつ起きるかわからない災害に対して、どちらかというと平日に活動できる主婦など女性の力が本場によりになるでしょう。高梨 女性が参加すれば自然と夫・子どもも参加してくれ、うちの地域は現在365世帯ですが、昔から親子で住んでいる方が多く、家族全員が本場に協力的です。若い人も良くやつてくれますね。清水 でも、他に比べて、会社勤めと自営業、高齢者と若者など多くのライフスタイルがある地域なので、活動・会議の時間設定など



清水栄司さん（小田原市防災リーダー・自主防災部長）



高梨数雄さん（自治会長・自主防災会会長）



清水 そうですね。私の地域では、あまり市に対して要求をしていないつもりです。自主防災の意味を考えると地域で最低限のことに取組みたいですね。現在、各家庭での防災対策についても周知徹底しています。特にこの地域は、高齢者の方が多く、独居老人の方に家具の固定をお願いしてもなかなか難しいですね。そこは、私たち自治会の防災部でフォローするようにはしています。また消防団（第2分団）にも全面的に協力してもらっています。高梨 訓練も1度だけでなく繰り返し行なうと日ごろから常に防災意識を持ち続けることが1番大切

難しいこともあり。高梨 やはり、会議を開こうとしても、定期的に日時を設定して、それを継続して行うことが必要だと思います。継続すること、参加しやすくなり、参加することによって防災が自分たちのために必要なのだという意識が生まれてきます。清水 そうですね。私の地域では、あまり市に対して要求をしていないつもりです。自主防災の意味を考えると地域で最低限のことに取組みたいですね。現在、各家庭での防災対策についても周知徹底しています。特にこの地域は、高齢者の方が多く、独居老人の方に家具の固定をお願いしてもなかなか難しいですね。そこは、私たち自治会の防災部でフォローするようにはしています。また消防団（第2分団）にも全面的に協力してもらっています。高梨 訓練も1度だけでなく繰り返し行なうと日ごろから常に防災意識を持ち続けることが1番大切

小田原梅まつり

2月1日(日) ~ 28日(土)

「梅一輪一輪程の暖かさ」

松尾芭蕉の門人であり芭蕉十哲の1人に称される俳人服部風雪は、梅の花が一輪ずつ咲くにつれてわずかながらも暖かくなるとを詠んでいます。

新年早くも春の訪れが待ち遠しい今日このごろですが、いよいよ

「梅まつり」が行われます。

3万本の梅の香がたどよう梅林から雪景色の富士山の眺めは絶景。ぜひお出かけください。

なお、梅の里に「小田原牧場アイス工房」がオープンしますのでお立ち寄りください。

また、小田原城址公園内の梅林でも、いろいろな催しが行われます。

会場 曾我の梅林

(別所・原・中河原)
小田原城址公園

小田原うめ〜話①

観梅穴場スポット 深溪の梅林 (小田原フラワーガーデン内)

全国でも珍しく250種類、280本の梅が系統別に植えられています。足柄平野の大パノラマを背景に、梅を鑑賞しながら、春を満喫してください。

見ごろは2月上旬から3月下旬です。

■ フラワーガーデン

☎34-2814



小田原牧場アイス工房

1月23日(金) 梅の里にオープン!

小田原牧場アイス工房は、市内の酪農家がしぼりたての牛乳でアイスクリームを製造し、販売する工房です。

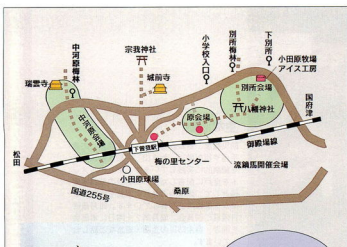
ここで作られるアイスクリームはこくがあり、低カロリーでヘルシーさが特徴のイタリア風アイスクリームで、「ジェラート」と呼ばれています。

パノラやチョコなどポピュラーなものから、梅やキウイ、ミカンなど小田原特産の果実をふんだんに使ったものなど、数多く用意されており、1個250円で販売します。

地元でとれた果実と新鮮な牛乳が出会った手づくりアイスは新しい特産品として期待されています。

■ 小田原牧場アイス工房

曾我別所194 ☎42-6632



曾我梅林

2月1日(日)	梅まつり開園式 野だて	梅の里センター 別所会場
8日(日)	寿獅子舞 野だて	各会場 別所会場
11日(祝)	流鏝馬(荒天の場合15日)	別所会場
14日(土)	俳句大会	梅の里センター
15日(日)	子供達の民謡と太鼓	中河原・別所会場
	短歌大会	梅の里センター
	小田原ちようちん踊り	別所・中河原会場
	寿獅子舞	各会場
	野だて	別所会場
22日(日)	種とばし大会	中河原会場
	梅料理試食会・ 梅料理コンクール展示	梅の里センター
	小田原ちようちん踊り	別所・中河原会場
	寿獅子舞	各会場
	野だて	別所会場
23日(月)	梅料理コンクール展示	梅の里センター
2月19日(木) ~23日(月)	梅の里むかし展	梅の里センター
期間中	梅干コンクール 写生(小・中学生対象)	梅の里センター 各会場
	神峯山窯作陶展	瑞雲寺
	小田原水墨画展	瑞雲寺
	昔の農具展	原会場
小田原城址公園		
2月4日(水)	立春青空句会	公園内全域
2月8日(日)	野だて	天守閣広場
	梅の盆栽展(11日まで)	常盤木門
2月20日(金)	菓子展示会(22日まで)	市民会館
2月22日(日)	野だて	天守閣広場
	俳句大会	市民会館
期間中	写生(小・中学生対象)	公園内全域

成人学校ウィンターセミナー

成人学校は、16歳以上の方を対象として、中央公民館、国府津公民館、7つの公民館などで行っています。

5〜7月のスプリングセミナー、9〜12月のオータムセミナー、1〜3月のウィンターセミナーと年間60講座で皆さんの生涯学習を支えています。

■中央公民館

科 目	日程（曜日は原則）	回数/定員	受講料/教材費
落語入門	2/1～3/29	7回/30人	2,800/870
落語の世界をご案内	日曜日(14:00～16:00)		
司馬遼太郎の世界	2/4～3/25	7回/30人	2,800/ 無
戦後最大の国民作家の世界を探ります	水曜日(14:00～16:00)		
速読法入門	2/4～3/25	8回/36人	3,200/1,500
トレーニングにより集中力アップ	水曜日(18:30～20:30)		
家庭の電気教室	2/5～3/12	6回/24人	2,400/ 無
電気器具・掃除機などの使い方を学ぶ	木曜日(13:30～15:00)		
演劇事始	2/5～3/26	8回/24人	3,200/ 無
発声や身体の動きの基本を学ぶ	木曜日(18:30～20:30)		
似顔絵を描く	2/6～3/27	8回/24人	3,200/ 有
実践的なテクニックを学ぶ	金曜日(14:00～16:00)		
家庭でできるスモーク食品	2/7～3/21	8回/24人	3,200/2,000
手作りのベーコンで朝食を	土曜日(10:00～12:00)		
漢方を知る	2/14～3/21	6回/24人	2,400/1,000
漢方薬の使用法、効能、身近な薬草など	土曜日(14:00～16:00)		

■国府津公民館・分館

会場	科目	日程	受付日	回数/定員	受講料/教材費
国府津公民館	レース編み講座	1/27〜3/17 火曜日(13:30〜15:30)	1/23	8回/25人	3,200/5,000
国府津公民館	ワープロ入門	3/4〜3/6 3/11〜3/13 (13:30〜16:30)	1/23	6回/20人	2,400/1,500
下曽我分館	アップリケキルト	2/17〜3/31 火曜日(10:00〜12:00)	1/27	7回/30人	2,800/5,000
曾我分館	お香に 親しましよう	1/30(金)2/4(水)2/18(水)3/4(水) 3/18(水)(13:30〜15:30)	1/23	5回/20人	2,000/ 無
豊川分館	気功太極拳 中国古来の武術	2/4〜3/25 水曜日(10:00〜11:30)	1/21	8回/20人	3,200/ 無
上府中分館	実用書道 小筆の基本	2/5〜3/26 木曜日(13:30〜15:30)	1/22	8回/20人	3,200/1,000
片浦分館	手縫いの着物講座 ボーチとトートバック	2/3〜3/24 火曜日(10:00〜12:00)	1/20	8回/20人	3,200/5,000
マロニエ	パドミントン入門	1/30〜3/20 金曜日(18:30〜20:30)	※1/21	6回/24人	2,400/1,200
尊徳記念館	手編みを楽しむ 〜魔法の1本針〜	2/5〜3/26 木曜日(13:30〜15:30)	1/22	8回/20人	3,200/6,500

※マロニエ会場の受付は中央公民館となります。他は各会場が受付場所。

対象 市内に在住、在勤、在学の16歳以上
申込 直接または往復はがきでお申し込みください。

【直接申し込み場合】

受付日時・場所

①中央公民館 1月21日(水)午後1時30分〜2時・中央公民館ホール(2時の時点で定員オーバーの科目は受付を打ち切り、ただちに抽選)

②国府津公民館・分館 表のとおり。いずれも午後1時30分〜2時(2時の時点で定員オーバーの科目は受付を打ち切り、ただちに

抽選)

【はがきで申し込み場合】

往復はがきの往信用に、住所・氏名・電話番号・託児希望の有無・受講希望科目(1人1科目)を、返信用で名面に、住所・氏名を書いてお申し込みください。

締め切り 1月17日(出)(当日消印有効)

あて先 〒250-0042 小田原市萩原300
小田原市中央公民館

【注意事項】

①1人1科目

②定員に達しない科目は、開講日の前日まで

市民教養大学講座

「現在を生きる」〜元氣の出る生き方〜

①「能ある鷹は爪を出せ！」

講師 建築家・メディア環境デザイナー
鈴木敏恵さん

日時 1月24日(土)午後2時〜3時30分

場所 中央公民館

②「ひと」から「にんげん」へ

〜心の栄養について〜
講師 心理学者・県立栄養短期大学助教授
小林正裕さん

日時 2月1日(日)午後2時〜3時30分

場所 中央公民館

③「疾走〜F1ロマネスク〜」

講師 モータースポーツジャーナリスト・
小田原城下町大使 今宮純さん



市内本町出身。昭和48年F1世界選手権オランダグランプリを第一歩とし、モータースポーツ・ジャーナリストとしてスタート。その後日本人ジャーナリストとして初めてF1全戦をカバー。海外と国内で幅広く活動を行っている。

日時 2月8日(日)午後2時〜3時30分

場所 中央公民館

●定員 120人・先着順

●対象 市内在住・在勤・在学の16歳以上の方

※手話通訳をご希望の方は申し出てください。

申込 1月8日(木)から中央公民館 ☎35-5300

今回のスポットライト 落語入門

今回の講師は市内城山出身、新進気鋭の若手落語家二ツ目柳家三三さん。小田原高校卒業後、落語の世界に入り、前座名「小多け」で修行。セミナーでは、落語についてのあれこれとともに、ちょっと1席。これであたかも落語通。



会場となる公民館で受け付け
③託児できる講座もありますので、希望の方は申し込み前に問い合わせ

☎中央公民館 ☎35-5300

国府津公民館 ☎48-2035

(分館の講座の問い合わせは中央公民館へ)

歴史街道 小田原を愛した人々⑨
小田原文学館館長・三津木國雄

城下町小田原にスペイン風の 建物を残した田中光顯（青山）



晩年の田中光顯（大倉蘭氏提供）

江戸時代には中堅藩士の武家屋敷として知られ、明治・大正時代には別荘地となった西海小路（現南町）に、昭和12年（1937）元宮内大臣田中光顯伯爵が、自邸内に緑色瓦を載せた白壁3階建のモダンな建物を建造した。田中光顯伯爵は隠棲後、この地の広大な敷地内に、日本庭園を持つ別荘を設けていたが、欧州旅行中スペインで見た家に感動し、帰国後たちちに起工、スパニッシュ様式を基本として建築された斬新な建物で、当時の小田原町民を驚愕させた。

田中光顯は天保14年（1843）



陸軍隊を統率していたころの田中光顯。
慶応4年（1868）3月京都で。

閏9月25日、土佐藩筆頭家老で佐川領主深尾家の勝手役兼勘定役、浜田充実、献子の長男として土佐高岡郡佐川内原（現高岡郡佐川町上郷）で生まれた。はじめ浜田辰弥、脱藩時（元治元年8月）改名して田中顯助と名乗り、維新後新政府出仕の際、光顯と改めた。号は静幽。のち青山と改める。嘉永6年（1853）佐川の郷校名郷館に入り文武両道を学んだ。文久元年（1861）高知城下の

武市平太（瑞山）道場で剣を学び、土佐勤王党に参加した。光顯は勤王の志厚く、文久3年瑞山の取り計らいで上京し、各藩の志士と交遊団事に奔走した。帰郷後土佐勤王党が弾圧にあい、党主瑞山は捕らえられ、志士たちは「蟄居・謹慎」を命ぜられた。このような土佐藩情に絶望した佐川の有力志士たちは、元治元年（1864）8月14日脱藩し、近くの赤土時に集合し長州に向かった。

真心のあかつち坂にまちはせ
いきてかえらぬ誓なしてき 青山

慶応元年（1865）中岡慎太郎の招きで上京、坂本龍馬、中岡らとともに薩長連合に尽力し、幕府の第2次征長戦では、長州艦内寅丸の機関長となつて高杉晋作とともに乗り組み、海上より幕府軍を砲撃し、長州軍大勝へ導いた。同3年中岡慎太郎の要請で陸軍隊の幹部として参加。中岡の死後は陸軍隊を統率し、明治元年鳥羽伏見の戦いでは東1番隊を指揮し、幕軍に圧勝した。

維新後、新政府に出仕し、兵庫県権判事、上京して会計監督正、大蔵少丞、戸籍守などを歴任し、明治4年10月、岩倉使節団理事官として欧米を視察した。

明治10年（1877）西南戦争では、征討軍会計部長として功績をあげ、のち陸軍會計局長兼参事院議員、14年陸軍少将となる。18年12月第1次伊藤内閣で書記官長、のち会計検査院長、警視總監、学務院院長、宮内次官、宮内省圖書頭を経て、31年2月第3次伊藤内閣で宮内大臣に

就任し、42年6月辞任引退するまで11年余り、明治天皇の側近として宮中と新政府とを結ぶ特別な立場にあった宮中政治家として多大な勢力を有していた。

晩年は明治天皇、維新の志士の顕彰につとめ、青山文庫、高知県佐川町・常陽明治記念館、茨城県大洗町・多摩聖蹟記念館、東京都多摩市・の設立に尽力し、長年収集の維新の志士の遺墨、遺品を寄贈した。昭和14年3月28日、静岡県蒲原の別邸小田原別荘で死去。97歳。



スペイン風洋館の田中光顯別邸。
（現小田原文学館）

梅料理 アラカルト

梅はいつごろから栽培されたのでしょうか？

梅の種類はとても多く、現在あるだけでも300種類以上あります。栽培の歴史も古く、中国から日本へ伝来したのは、奈良時代と言われています。江戸時代には、寒い季節に咲く梅の花が武士道の気風に合うことから、各地大名の武家屋敷に多く植えられるようになりました。小田原では、文化文政時代の城主・大久保忠貞公が城下に梅を植えさせたことが本格的な梅産地づくりの始まりとされています。曾我でも、このころから盛んに梅を栽培するようになりましたが、本格的な生産を始めたのは昭和30年ころからで、現在3万本の白梅を栽培し、関東でも有数の梅林として、開花の時期には多くの観光客が訪れます。

エスニック風サラダ

材料 ドレッシング 梅 5〜10個

白ワイン・オリーブ油・砂糖少々

作り方

- ①梅は塩抜きをする。(塩分の強弱によって加減する。しそ漬の梅の方がきれい)。梅肉をすり鉢ですり、オリーブ油、白ワイン、砂糖少々を加えてよく混ぜる。
- ②レタス、きゅうり、セロリ、ピーマンなどの生野菜、ゆでて冷やしたえび、いか、貝のむき身などを皿に盛りつける。
- ③②①にかける。①は冷蔵庫で冷やしておくともより一層おいしく召し上がれます。



昨年の梅料理コンクール優良賞
篠原ハルエさん(南足柄市)の作品

梅干・梅料理コンクール と梅料理試食会

●梅干コンクール

募集期間 1月6日(火)〜16日(金)

対象 市内、南足柄市、足柄上郡に在住、
在勤、在学の方(業者は不可)

応募作品 1点につき450グラム、天日干
したもの

●普通の梅干しの部(1品種1点)

●工夫した減塩梅干しの部(何点でも可、
ただし漬け込み時の塩分濃度は14%
以下)

応募方法 応募用紙と作品を梅の里セン
ターに提出

審査会 1月23日(木)午後1時30分 梅の
里センター

●梅料理コンクール

募集期間 2月1日(日)〜15日(日)

対象 市内、南足柄市、足柄上郡に在住、
在勤、在学の方

応募作品 小田原の梅を利用した料理

料理部門と菓子部門(何点でも出展可)

応募方法 応募用紙で梅の里センターに
提出。(郵送、FAX可)

搬入 2月21日(土)午前11時〜正午(展
示用のほか試食用も必要)

審査会 2月21日(土)午後1時30分
梅の里センター

●梅料理試食会

日時 2月22日(日)午前11時

場所 梅の里センター

申込 〒250-0205小田原市曾我別所 807-
17 梅の里センター

☎ 42-5321 ☎ 42-3686

「クレージーな外人」としての 新たな生活

今、私は陽光まぶしい小田原の中心にいます。来日のためにしなければならないたくさんの手続きや準備の中で、本当に小田原に来れるとはまったく思いもありませんでした。しかし、今、私はこうして小田原にいます。そして、荷物整理など、久野での新しい生活に追われているところです。

私は、以前3回来日したことがあり、それぞれが全く新しい経験となっていますが、この数週間、今回の来日が今までの中で最も楽しい経験になるであろうと感じています。なぜなら、今回が一番日本について、快適でより親しみを感じているばかりでなく、小田原は何かすばらしいところのように思えますし、周囲の人たちも親しみやすいからです。また、しゅっちゅうというわけではありませんが大笑いします。それは

ワンダーランド 外国人から 見た小田原

白山・清句・片岡中学校

外国語指導助手

ジョー・
ランブル

オーストラリア・ニューサ
ウスウェールズ州出身



孤独感をいやすには最高なんです。どんな
ジョークでも大歓迎!

私は小田原にいた間に日本の異なった面
が見れると期待しています。また、キャン
プをするのが本当に好きで、人里離れたと
ころにも行き「日本の違う側面」をみたい
と思っています。趣味は音楽、木工、ア
ート、そして水泳。日本にいた間にぜひや
ってみたいと思っています。

さらに、オーストラリアの文化を理解し

合えるような多くの日本の友達ができたら
いいなと思っています。オーストラリアは、
さまざまな面でも美しく多様な国で、私はオ
ーストラリアの文化をみなさんと分かち合
えることを本当に誇りに感じています。

これから来ようとしているのだからわか
りませんが、今回の来日によって日本の文化から何
をつかむかは予測できません。この知らざ
る未来が、私の人生への展望や見通しと同
様に私の人生を形づくってくれると思っ
ています。

今の時点で私が言えることは、小田原で
の新しい経験が、豊かで、満たされており、
最も大切なことですが、楽しさと笑いであ
ふれているということを期待しているとい
うことです。

(「GOODZILLA 9月号」から抜粋)

「GOODZILLA」は、外国語指導助手によって編集・発
行されている英・和文の機関誌です。

☎ 学校教育課 ☎ 33-1684

ほっとODAWARA
ほっとあきない

お城南通り商店会

天神社の初春・初天神
1月25日(旧午前11時～午後4時)

全国に約1,500あるという天神社の一つが南町1丁目の通称天神山にあります。この社には、菅原道真公(845～903年)が祭られています。道真公は、当時の朝廷に仕えた高官で従二位・右大臣にまで出世したものの、讒言を受けて、九州・太宰府の権臣に左遷させられ、失意のうちに世を去った悲運の学者・政治家でした。しかし、その学識と偉業は後世まで高く評価され、今日まで学問の神様として多くの人々に慕われ、信仰の対象となっています。

この天神社には戦国時代、北条氏康によって奉納された小田原市重要文化財「怒り天神」といわれる道真像があり、境内には「経緯入狂歌碑」「芭蕉句碑」があります。道真公ゆかりの初梅の匂う毎年正月25日に「初天神」として特別の祭典を催しています。

かつては、「天神市」として大いに賑わった天神社界隈でした。今日は、往時の勢いには比るべくもありませんが、地元の有志とお城南通り商店会(会長・井上信孝)によって祭りを盛り上げています。折しも、受験シーズンの最中とあって、受験生や書道を志す人々によって賑わいを見せています。あなたも、早春の一日、天神祭に足を

運んでみませんか。

当日は、商店会によるおでの販売、おしるこの無料提供が行われるほか、地域内の小学生の書道展も開催されます。(お城南通り商店会 松山栄)



小田原の自然
再発見②

シマドジョウ(ドジョウ科)



酒匂川では、水のきれいな中流部の砂底の水域に生活しています。普通のドジョウ(ひげは10本)は少し濁った泥底を好みますが、シマドジョウは水質の汚染にとても敏感で、きれいな水の中にしか住みません。

寒い今ごろは少し深い所の砂の中で越冬していますが、水がぬるむころになると、活発に動き出します。

シマドジョウの仲間はひげが6本で、体の斑紋の形や数が水系によって異なり、きれいな種類が多く、最近はペット屋さんでも売られています。

(片浦中学校教頭 渡部 孟)

車を減らしてきれいな空に ぐるっと青空キャンペーン

水曜日交通量を減らす日です。自家用車の使用を控えるべく公共交通機関を利用しましょう。また、駐車中などはアイドリングをやめ、エンジンを停止してください。

環境保全課 ☎ 33-1482

電子メール版「広報おだわら」 おだわら表情いいメール

電子メール版「広報おだわら」(おだわら表情いいメール)の配信サービスを開始します。このサービスは、インターネットを利用して、全国初の広報広聴の新しい試みです。当初の配信は、1月から3月までの3か月間。発行は、毎月1日と15日の月2回です。

1月中に登録された方の中から抽選で粗品をプレゼントします。

サービスの詳細、申し込みは、小田原市ホームページをご覧ください。
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/>
※電子メール版「広報おだわら」の利用には、インターネットで利用できる電子メールアドレスが必要です。

広報広聴課 ☎ 33-1264

市民相談

1月 January

①一般相談	休日を除く毎日 午前9時～11時 午後1時～4時	
②防災相談	※休日を除く毎日 午前9時～午後4時	
③法律相談(予約制)	7日(木)・14日(木) 21日(木)・28日(木)	午後 1時30分 ～3時30分
④税務相談	20日(火)	
⑤宅地建物取引相談	22日(木)	
⑥登記相談	8日(木)	
⑦心配ごと相談	12日(月)・19日(月)・26日(月) 午後1時～3時30分	
⑧人権擁護相談	13日(火)・27日(火) 午後1時～3時	
⑨行政苦情相談	16日(金) 午後1時～4時	
⑩教育相談	9日(金)・16日(金)・23日(金) 30日(金) 午前9時～11時30分	
⑪消費生活相談	9日(金)・16日(金)・23日(金) 午前9時～午後4時	
⑫宅地建物法律相談	30日(金) 午前10時～午後3時	

問い合わせ

市民相談室

☎33-1383

無料法律相談

日時 1月28日(水)午後1時～5時

場所 県内各法律事務所

定員 260人・先着順

申込方法 往復はぎに住所・氏名・電話番号を書いて、1月10日(土)～20日(火)までに送付。

〒231-0021横浜市中区日本大通り9

法律扶助協会神奈川県支部

☎045-211-7702

1月26日は文化財防火デー

昭和24年1月26日

国宝法隆寺の金堂壁面焼失

これを機に、この日を「文化財防火デー」に定めて、全国的に文化財防火運動を展開しています。小田原市では、市内各所にある文化財の防火指導を行います。

文化財を火災から守りましょう。

文化財保護課 ☎ 33-1717

税・年金・手当

確定申告書などの様式が変わります

様式が変わるもの

所得税の確定申告書（一般用・年金用・分離用）、青色決算書、収支内訳書
OCR用の申告書は、折り曲げたり、汚したりしないよう丁寧に記入してください。

■市民税課 ☎ 33-1357

合併処理浄化槽設置の補助

主に市街化調整区域に、個人住宅用の合併処理浄化槽を設置するときは、補助金が利用できます。

■環境保全課 ☎ 33-1481

老人保健法医療受給者証の更新

老人保健法医療受給者証（70歳以上の方と、一定の障害のある65歳以上の方が対象）が、2月1日から新しくなります。新しい医療証は、1月中旬に郵送する予定です。

有効期限切れの医療証は、市役所、支所・連絡所、マロニエ窓口へお返しください。

■保険年金課 ☎ 33-1843

給与支払報告書・法定調書の提出はお早めに

平成9年分の給与支払報告書・法定調書の提出期限は、2月2日（月）です。お忘れなく、お早めに提出してください。

給与支払報告書

受給者の平成10年1月1日現在の住所地の市区町村長へ

源泉徴収票・報酬等支払調書・不動産の使用料などの各種支払調書

税務署へ。給与所得の源泉徴収票などの法定調書は、合計表とともに提出

■市市民税課 ☎ 33-1354

小田原税務署個人課第1部門 ☎ 35-4511

園児大喜び！ おじいちゃん、おばあちゃんの紙芝居や手品

浜町にある小田原愛児園では、シルバー大学の学生や絵本の読み聞かせグループらの協力を得て、園児とシルバー世代との「ふれあい保育」が行われました。全10回を数えたこのふれあい保育は、小田原青年会議所の協賛で実現したものです。12月3日は、シルバー大学の学生さんが出演。おじいちゃん、おばあちゃんが演ずる紙芝居や手品に160人の園児は大喜び。歓迎などをしたあと、お話をしながら一緒に食べるお昼は、格別おいしかったようです。

母子家庭への修学資金などの貸付

母子家庭のお子さんの就職または修学に、次のような資金貸付制度があります。金額は内容により異なりますのでお問い合わせください。

修学資金（17,000～48,000円）

高等学校、専修学校、大学、各種学校に修学するための授業料、書籍代、交通費などに必要な資金。

就学支度資金（39,200円～380,000円）

高等学校、専修学校、大学、各種学校などの入学に必要な資金。

修業資金（月29,000円）

事業を開始、または就職するための知識技能を習得するために必要な資金。

就職支度資金（120,000円）

就職するために必要な洋服、履き物などを購入する資金。

申請方法

児童福祉課（市役所2階）にある申請用紙を提出。保証人の印鑑証明書などが必要。申請は、いつでもできますが、支度金を4月初めに受けるためには、2月末日までに提出してください。

●母子相談もご利用ください。

日時 平日の午前9時～午後4時

■児童福祉課 ☎ 33-1454

償却資産の申告は2月2日までに

償却資産をお持ちの法人や個人の方は申告が必要です。申告書の記載で不明な点がある方は、所得税確定申告書の控え（法人事業所は法人税確定申告書の控え）と印鑑をお持ちのうえ、お越しください。

申告期限間近は混雑が予想されます。お早めにご来所。

該当する償却資産

1月1日現在、土地・家屋以外で、事業用に所有している構築物・建物付属設備・機械と装置・船舶と運搬具（自動車税・軽自動車税の対象資産を除く）工具・器具と備品などの資産

申告先 資産税課（市役所2階）

申告期限 2月2日（月）
■資産税課 ☎ 33-1362

お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

新就学児童生徒の保護者の方へ 入学準備はお進みですか

4月に入学する児童・生徒は、小学校が平成3年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた方、中学校が昭和60年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた方です。

就学通知書は、住民基本台帳（住民登録）を基に1月末までにお送りします。まだ住民登録をしていないご家庭は、戸籍住民票（市役所2階）または支所・連絡所などで、至急手続きをしてください。

また、私立や国・県立の学校へ入学する方は、教育委員会への届け出が必要です。入学の決定後、入学する学校の入学承諾書を持って、なるべく早く学校教育課（市役所5階）にお越しください。

なお、入学準備にあたっての学用品などの購入については、入学する学校から説明があります。

■学校教育課 ☎ 33-1682

1月10日は110番の日

守ります 地域の安全 110番

特典がいっぱいの福寿手帳 希望者に無料で配付

福寿手帳は、ご自分の健康に関心をもち、心身ともいっぴょうでも健康で明るい生活を続けていくための冊子です。市内の60歳以上の希望者に無料でお渡ししています。

まだお持ちでない方は、高齢福祉課（市役所2階）、支所・連絡所でお渡しします。また、地区老人クラブの会長さんも取り次ぎます。常に携帯してご利用ください。

〈特典〉福寿手帳を提示すれば、一部の公共施設や映画館の入場料金が無料が優待割引になります。

■無料で入場できる施設

小田原城天守閣、尊徳記念館展示室、文学館、フラワーズガーデン

■優待割引される施設

京急油壺マリンパーク、県内の映画館（子供料金と同額。敬老の日には無料）

■その他の特典

市と協定を結んでいる箱根、湯河原、伊東などの温泉旅館が協定料金です。

■高齢福祉課 ☎ 33-1841

小田原
彩時記



98ミス小田原

平成10年度ミス小田原を募集します。
小田原の魅力をあなただけから全国に発信してください。

応募資格 市内に在住・在勤・在学する18歳以上の未婚の女性（高校生を除く）で平成10年度の1年間に行われる観光行事や市の公式行事に参加できる方

申込方法 応募用紙に、履歴書用写真（5cm×5cm）2枚を添え、2月13日（金）（消印有効）までに（郵送可）

申込 〒250-0014 小田原市城内1-21
小田原商工会議所会館内観光協会
☎25-5002

かながわ・ゆめ国体 花づくりボランティア第2次募集

歓迎飾花用プランターの栽培に協力いただく花づくりボランティアを追加募集します。花いっぱいのにまに国体を迎えましょう。

対象 市内在住の個人・団体

内容 10月の国体秋季大会にあわせてプランター栽培をします。競技会場や沿道の花を花いっぱいにして全国から来る国体関係者をもてなします。

※花の苗や土、プランターは用意します。植付作業の実技講習などがあります。

報酬 無償（大会終了後に育てた花を差し上げます）

その他 昨年のリハーサル大会でボランティアとして登録・活動された方の再登録は不要です。

申込方法 国体推進課（市役所5階）、市役所総合案内（2階）、小田原アリーナ（体育館）、支所・連絡所にある応募用紙で3月31日（火）までに郵送。☎33-1669でも可能。

申込 〒250-0042 小田原市荻窪300
小田原市役所国体推進課 ☎33-1661



今月の納税

個人市民税・県民税 第4期分納期限は2月2日（月）

口座振替の方は、預貯金残高の確認を

☎市民課 ☎33-1357

神奈川県消費生活モニター

神奈川県消費生活モニターを募集します。
応募資格 平成10年4月1日現在で、満20歳以上の神奈川県民

定員 152人

内容 消費生活に関する意見・要望の提出、アンケートの回答など

任期 4月から1年間

申込方法 はがきまたはFAXで住所、氏名、年齢（平成10年4月1日現在）、性別、電話番号、職業、動機を書いて、2月10日までに送付。

申込 〒231-0021横浜市中区日本大通1 神奈川県庁
費生活課 ☎045-201-1111 ☎045-201-8754

ご存知ですか 児童手当

児童手当は、3歳未満の児童を養育している方に支給されます。ただし、所得制限がありますので、平成8年中の収入が一定額以上の方には支給されません。

●申請手続

市役所児童福祉課またはお近くの支所・連絡所で申請手続をしてください。

なお、公務員の場合は、直接勤務先で手続ができます。

●手続に必要なもの

印鑑・口座番号（申請者名義のもの・郵便局を除く）・年金加入証明（厚生年金・共済組合加入の方のみ）転入者については所得証明書

●児童手当・特例給付の月額

第1子	5,000円
第2子	5,000円
第3子以降	10,000円

●特例給付受給者（児童手当の所得制限額を上回る厚生年金・共済組合加入者対象の

税・年金・手当

納税、年金、各種手当について

3 税共同説明会

所得税・個人事業税・市民税の共同説明会を開きます。確定申告書などについて不明な点のある方は、送付済みの確定申告書の用紙と説明書をお持ちになって会場にお越しください。

日時 2月6日（金）午後1時30分～4時30分

場所 市役所

☎小田原税務署個人課 税第1部門 ☎35-4511

手当)の方へ

特例給付を受給されている方が転職・退職された場合、受給資格が喪失する場合がありますので、必ずご連絡ください。

●平成9年度

児童手当及び特例給付の所得限度額

	(平成8年分所得)	
	自営 (国民年金加入者・老齢年金加入者)	サラリーマン (厚生年金加入者)
扶養親族 などの数	児童手当 所得額	特例給付 所得額
0人	149万6千円	327万8千円
1人	179万6千円	357万8千円
2人	209万6千円	387万8千円
3人	239万6千円	417万8千円
4人	269万6千円	447万8千円
5人	299万6千円	477万8千円

☎児童福祉課 ☎33-1453

(特別)児童扶養手当って何?

児童扶養手当は、父母の離婚・父の死亡などによって、父と生計を同じくしていない児童について、手当を支給する制度です。

特別児童扶養手当は、精神または身体が障害の状態（政令で定める程度以上）にある20歳未満の児童について、手当を支給する制度です。

ただし、所得制限がありますので、平成8年中の収入が一定額以上の方には支給されま

せん。

●児童扶養手当の月額

児童 1人 41,390円 (27,690円)

児童 2人 46,390円 (32,690円)

3人目から児童1人増すごとに、3,000円加算。()内は、一部支給額

●特別児童扶養手当の月額

重度障害児 50,350円

中度障害児 33,530円

☎児童福祉課 ☎33-1454

●平成9年度 (特別) 児童扶養手当の所得限度額表

■児童扶養手当

なまの扶養親族数	平成8年分所得		
	請求者（母または養育者） 手当の全額を支給できる方	請求者の一部 手当の一部を受給できる方	扶養親族 孤児などの養育者
0人	458,000円未満	2,342,000円未満	6,216,000円未満
1人	904,000*	2,722,000*	6,465,000*
2人	1,326,000*	3,102,000*	6,678,000*
3人	1,748,000*	3,482,000*	6,891,000*
4人	2,170,000*	3,862,000*	7,104,000*

■特別児童扶養手当

なまの扶養親族数	平成8年分所得		備考
	請求者（母または養育者） と扶養親族	請求者	
0人	4,501,000円未満	6,216,000円未満	以下本人の場合
1人	4,881,000*	6,465,000*	1人増すごとに
2人	5,261,000*	6,678,000*	配偶者などは
3人	5,641,000*	6,891,000*	1人増すごとに
4人	6,021,000*	7,104,000*	213,000円加算

講座・教室

1日囲碁教室

囲碁をやってみようかなと思っている人はそのきっかけに、すでにやっている人はより強くなるために。

日時 2月1日(日)午前9時30分～午後4時
場所 尊徳記念館

対象 主に初心者・20人(小・中学生、経験者も歓迎)

講師 高橋広毅さんほか

その他 筆記用具、弁当持参

申込 1月6日(火)から、
尊徳記念館 ☎36-2281

スポーツ

各種スポーツ大会、講習会など

市駅伝競走大会

日時 1月18日(日)午前9時スタート

コース 7区間30.2km

第1区(5.4km) 市役所～市農協本店前(9時17分)

第2区(2.8km) 市農協本店前～国府津公民館前(9時27分)

第3区(5.2km) 国府津公民館前～小田原球場前(9時43分)

第4区(4.4km) 小田原球場前～明治製菓入口(9時57分)

第5区(4.0km) 明治製菓入口～川崎陸送小田原営業所前(10時10分)

第6区(3.8km) 川崎陸送小田原営業所前～舟原公民館前(10時24分)

第7区(4.6km) 舟原公民館前～市役所(10時39分)

駅伝開催時は、事故防止のため車での応援はしないでください。コース周辺では選手通過の時の交通規制にご協力ください。

☎小田原アリーナ ☎36-1147

即売やミニ牧場に人気 農業まつり盛況

11月22日と23日、市内の農林畜産物を一堂に集めた農業まつりが開かれました。市内でとれた野菜や加工品などが格安で販売されることから毎年人気のイベントで、今年も市内内外から2万人が訪れました。

子牛や子豚と遊べるミニ牧場のほか、農家自慢の収穫物を展示・即売したり、農家手作りのおふくろの味コーナー、梅酒の試飲コーナーなど模擬店などもあって、たくさんの市民や観光客が楽しめました。



スポーツ会館・トレーニングルーム利用者講習会

スポーツ会館のトレーニングルームを利用する方の講習会です。高校生から利用できます。

日時 1月24日(土)午後6時30分～8時
2月7日(土)午後1時30分～3時

☎スポーツ会館 ☎23-2465

民謡の集い

日時 1月25日(日)午後7時～9時

場所 スポーツ会館

参加料 350円

☎民謡協会・譲原 ☎48-0665

小田原尊徳マラソン大会 みんなで走ろう尊徳の道

日時 3月15日(日)午前9時スタート

場所 スタート・ゴール 小田原アリーナ周辺

種目 10kmとハーフ

種別 男子年齢別(29歳以下・30歳代・40歳代・50歳以上)・女子一般

定員 2,000人・先着順

参加料 3,000円

申込方法 1月23日(金)までに社会教育課(市役所5階)、体育協会(城山陸上競技場)、小田原アリーナ、保健センター、尊徳記念館、マロニエ、支所、連絡所にある大会要項に付いている郵便振替用紙に必要事項を書いて申し込んでください。

☎尊徳マラソン大会実行委員会

☎24-0343 ☎22-5752



市民プラザ

ガールスカウト入団説明会

創造性豊かで、希望あふれる少女を募集します。

日時 1月25日(日)午前10時～正午

場所 尊徳記念館

対象 4月以降、小学生から高校生までの女性

☎加藤 ☎22-6403

やさしい心理学セミナー

①講演会「病気のココロ」

日時 1月25日(日)午後1時～3時

場所 マロニエ

②話の聞き方教室「動揺しないで話をきく」

日時 2月1日(日)午後1時～3時

場所 国府津公民館

①②とも費用500円、講師は心理カウンセラー高山智さん

☎ランプライトの会・田中 ☎42-5210

ストレッチ体操サークル会員募集

日ごろの運動不足から、硬くなった筋肉や筋をゆっくり伸ばしましょう。肩こりや腰痛にも効きます。

日時 毎週火曜日 午前10時～11時30分

場所 小田原アリーナ

会費 月2,000円

☎体育協会 ☎24-0343

小田原マーチングバンド発表会

日時 1月10日(土) 午後2時～(1時30分間)

場所 市民会館

入場料 500円(井上楽器 ☎24-0515)

☎角田 ☎35-2497

募集

人員、作品、参加者の募集など

梅干・梅料理コンクールと 梅料理試食会

●梅干コンクール

募集期間 1月6日(火)～16日(金)

●梅料理コンクール

募集期間 2月1日(日)～15日(日)

●梅料理試食会

日時 2月22日(日)午前11時～

場所 梅の里センター

*梅干コンクールと梅料理コンクールの詳細は9ページをご覧ください。

小田原
多彩
時記

成人式に参加しよう!

アトラクションに「ひとと空の下」と題して、懐かしい先生のインタビューを織ったビデオレターの上映を予定しています。アッと驚くような意外な人も出演しますので、友達同士お誘い合わせの上ご参加ください。

日時 1月15日(祝) 午前10時30分～

場所 市民会館

対象 昭和52年4月2日から53年4月1日まで
に生まれた方(平成10年1月1日現在、
小田原市に住居登録のある方)

■ 青少年課 ☎ 33-1724

なつかしの人に会おう!
私たちが企画・運営しています!

11月から準備していますが、現在作業に追われて週2回集まっています。しかし、企画が壮大なわりに、スタッフが少なく、このままでは、正月返上ですね。

今年はいままでと違う試みで、満足いただけるアトラクションを計画しています。特に、学生時代の先生方などはば全員の出演・コメントがあるビデオレターは自信作。ぜひ、来てください!



準備に追われる成人式運営委員会。写真左から高瀬いづみさん、富田淳美さん、板東亮さん、片野祐美子さん

新年の書といけばな展

小田原城天守閣で新春を飾る伝統美
日時 1月2日(金)～15日(祝) 午前9時～午後
4時30分(15日は午後4時まで)

■ 小田原城天守閣 ☎ 23-1373

小暮フィルム 上映会



明治から昭和初期の懐かしい小田原の風景を描いた小暮次郎さん。小暮さんの作品をビデオに収めた「小暮フィルム」を上映します。
日時 1月17日(土) 午後1時30分～午後3時

30分

場所 尊徳記念館

内容 ①国府津駅今昔とちんちん電車 ②続
ちんちん電車 ③人車と軽便 ④小田原町
大震災

対象 小学生以上・60人・先着順

申込 1月10日(出)から、

郷土文化館 ☎ 23-1377

こども

児童対象の行事など

ほほえみ演奏会

シルバー大学の皆さんが、日ごろ練習している楽しい演奏を披露します。

日時 1月24日(土) 午前10時～11時30分

場所 尊徳記念館

内容 大型紙芝居「どろぼうがっこう」、

パネルシアター、マジックや手あそび

対象 幼児、小学生・40人(保護者同伴可)

申込 1月6日(火)から、

尊徳記念館 ☎ 36-2381

アニメ

■ 尊徳記念館会場

日時 1月10日(出) 午前10時～、午後2時～
(開場10分前)

定員 60人

プログラム ちびでかの冒険、つるのおん
がえし

■ 尊徳記念館 ☎ 36-2381

■ かもめ図書館会場

時間 午後1時30分～(開場1時)

定員 180人

プログラム

① 1月10日(出) 赤毛のアン6

② 1月11日(日) ハチ公物語、オバケちゃん

■ かもめ図書館 ☎ 49-7800

■ 市立図書館会場

時間 午後1時30分～(開場1時)

定員 80人

プログラム

① 1月18日(日) 注文の多い料理店、おばけう
んどかうい

■ かもめ図書館 ☎ 49-7800

講座・教室

講演会・展示・発表

見て学ぶ県政教室

「防災」がテーマです。防災情報ネットワ
ークシステムを見学したり、地震、風水害な
どの災害を体験します。

日時 1月28日(水) 午前9時～午後4時

集合解散 小田原駅西口(貸切バス使用)

見学先 災害対策本部室(横浜市中区)

総合防災センター(厚木市)

対象 45人・抽選(未就学児参加は不可)

申込方法 はぎきに住所、氏名、年齢、電
話番号を明記の上、「見て学ぶ県政教室
参加希望」と記入して1月21日(木)まで

申込 〒250-0012 小田原市本町2-3-24

西湘地区行政センター県民課 ☎ 22-1151

託児ボランティア育成講座

子供好きで保育に関心のある方に、託児の
基礎的な知識や技術を身につけていただくた
めの講座です。

受講後は、託児ボランティアグループ「は
ちの会」で活動してください。

日時 1月31日(土)から3月25日(木)までの、
全8日間(原則水曜日) 午前10時～正午

場所 中央公民館

定員 25人・先着順

申込 1月8日(木)から、

社会教育課 ☎ 33-1711

冬の児童文化行事 手作り絵本・私はチビッ子絵本作家

参加料 300円

申込 1月7日(木)から、

市立図書館 ☎ 24-1057

講座名	日時	場所	対象	定員
ブラックシアター	1月18日(日)	市立図書館	小学校1年～3年	20人
光と色のファンタジー	9:00～11:30			
手作り絵本	2月1日(日)			
私はチビッ子絵本作家	2月15日(日)	かもめ図書館	小学校新1年～4年 とその保護者	20組
※2回連続で1講座	9:30～11:30			
とぶ?とぶさ	2月8日(日)	かもめ図書館	小学校1年～6年	30人
紙ひこうきをとばせ	9:00～11:30			
ペーパーアート(紙絵人形) であそぼう	2月14日(土)	市立図書館	小学校新1年～3年	20人
	9:30～11:30			

イベント

各種催しものなど

市民ロビーコンサート 木管三重奏が届ける春の香り

今回は、県内のプロオーケストラとして広く親しまれている「神奈川フィルハーモニー管弦楽団」から、3人をお迎えし、ニューイヤークンサートをお届けします。

新年を迎えた喜びを、磨き抜かれた木管三重奏の美しいハーモニーで心ゆくまで楽しんでください。

日時 1月29日(木)午後0時20分～50分

※ケーブルテレビ9チャンネルで生中継

場所 市役所2階市民ロビー

出演と曲目

- 境野達男さん(ファゴット)
- 木原敬三さん(オーボエ)
- 鎌田広さん(クラリネット)
- ・歌劇「ドンジョバンニ」より
- 「お手をどうぞ」(モーツァルト)
- ・歌劇「フィガロの結婚」より
- 「お前飛べまいぞ、この蝶々」「恋とはどんなものかしら」(モーツァルト)

文化文芸課 ☎ 33-1706



今回の表紙

新年あけまして、おめでとうございます。

新しい年に夢や希望を託す方もいらっしゃるでしょう。小田原市にとって今年も、新しい総合計画が決まり、そしてその計画がスタートする特別な意味をもつ年です。市民の皆さんの将来の生活、子どもたちの未来が、この計画には凝縮されています。

千年の歴史と文化をもつ「おだわら」の、新しい1000年を作り上げるのは、市民の皆さんです。将来を担う子どもたちに誇れるようなまち「おだわら」をつくり上げていきたいものです。

無邪気な子どもたちは、あどけない瞳の奥で、私たちが進めるまちづくりをじっと見つめています。

だんご焼き、羽子板づくり 楽しみいっぱい！こいの森の新春行事

期日 1月15日(日)

場所 いこいの森

内容・時間

だんご焼 午前11時～午後2時(あそびの広場)

だんごのぞうすいを食べる会 午前11時～午後1時(キャンプ場炊事場)

羽子板作り、はねつき大会 午前10時～午後5時(体験交流センター)

農林産物即売会 午前11時～午後1時(管理棟前)

宝さがし 随時(会場内)

だんごの販売

当日、だんごとだんごの雑炊の販売をします。必要な方は、1月11日(日)までにいこいの森にお申し込みください。

だんご一棧 200円

だんごの雑炊一杯 200円

いこいの森 ☎ 24-3785

千支(えと)にちなむ実展

1月24日～2月15日 郷土文化館で

「寅」とらに関する美術品、民俗資料、郷土玩具などを展示します。

時間 午前9時～午後5時(月曜・2月3日休館日)

「寅」にちなむ自作の美術工芸品の出品を希望される方は、1月10日(出)までにご連絡ください。

郷土文化館 ☎ 23-1377



防災フェア

写真パネルや模型を使って、地震に強い建築構造や災害時に必要な物資、木造建築物の耐震診断など、身近な防災知識をわかりやすく紹介します。

日時 1月15日(日)・16日(金) 午前9時～午後4時30分

場所 小田原駅前ふらっとスポット

建築指導課 ☎ 33-1433

かながわフレッシュフードフェア 発見! 新鮮 安心 おいしさの宝箱

県内の各地自慢の産品が集まります。新鮮な野菜・花・魚・加工品と、もりだくさんのイベントで楽しい1日をどうぞ。

日時 2月6日(金)～8日(日) 午前10時～午後



とれたての魚をどうぞ 小田原・港の朝市

1月の開催日

17日、24日、31日の土曜日

場所 小田原漁港 西側岸壁

時間 鮮魚は午前9時～

(鮮魚以外は午前8時30分～)

市漁協 ☎ 22-6617



4時

場所 横浜産直ホール(JR関内駅)

小田原からの出品 たまねぎ・小田原生まれの湘南レッド(たまねぎ)・梅・ハウスみかん・キウイフルーツなど

農業県産課 ☎ 045-201-1111

かながわ・ゆめ国体 ODAWARAふれあいフェスタ

今年はいよいよ国体イヤー。「出会い・ふれあい・よろこび」あふれる大会を目指す本市の国体開催に向けたフェスタです。あなたもきっと国体に参加できる活動が見つかります。

日時 2月1日(日) 午前10時～午後4時

場所 マロニエ

内容 パネル展示・絵画コンクール作品展
示・花づくり講習会・市民運動チーム別紹介コーナー・ボランティア団体による活動発表・国体グッズ販売・おふくろの味コーナー・お楽しみ抽選会・各種ゲーム大会など

国体推進課 ☎ 33-1661



消防出初め式

企業の自衛消防隊も初参加。

日時 1月11日(日) 午前9時～正午

式典 午前9時10分～ 三の丸小学校

演技 午前10時40分～ お燃通

※雨天の場合は、式典のみ市民会館

内容 消防演技、消防車両のパレード、相模湾高校吹奏楽部の演奏、小田原古式消防記念会などの振り込み・はしこ乗り、幼年消防クラブの演技など

交通規制 午前10時から正午までお燃通のの一部が通行止めになります。

サイレン 午前7時に市内全域で一斉にサイレンが鳴りますが、火災と間違えないようご注意ください。

消防本部 ☎ 49-4410

広報 おだわら

January 1, 1998 No.714

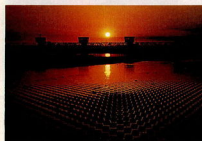
mmessage



高橋直美さん（上新田）
お盆休みに、河口付近で水面に映る美しい箱根連山を見つけました。



岸田春男さん（清水新田）
冬の早朝、鳥を撮影にいったら取水堰のシルエットがすばらしく美しかった。



星野慎平さん（酒匂）
一昨年暮れから新年にかけて1週間ねらっていました。ブロックの美しい模様感激。



まぶしいほどにきらきらと光る水の中で大小さまざまな魚たちが悠々と泳ぎ、鳥たちが水辺に集いさえずります。堤では色とりどりの花が咲き乱れ、休日には家族連れの歓声が水面で波紋となります。今年も酒匂川は、私たちにやすらぎとつるおいを与え続けてくれることでしょう。

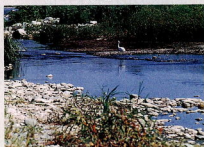
母なる川 酒匂川 今年もやすらぎと感動を与えてくれ！

杉野悦子さん（蓮正寺）
毎朝・夕方に犬と散歩を楽しんでいます。休日に夫と犬を初心者用カメラで撮りました。

小室誠二さん（栗野市）
川岸にアジサイの道があり、いつも家族連れが楽しそうに散歩し、ときどき列車が風とともに鉄橋を渡っていきます。



柏木勝治さん（南足柄市）
近くに舞い降りた1羽の白鷺。近づくともぞっぽを向き、なかなか思い通りにしてくれませんでした。



「酒匂川をテーマにした写真」 優秀作品

主催 酒匂川水系保全協議会



鈴木平三さん（上新田）
1年のうちで8月の水が一番きれいな酒匂川。いつまでもこの美しさが続くことを願い、撮影しました。

瀧忠雄さん（恒山）
休日に家族で釣りをしている光景に出会いました。子供たちの心にも川は流れ続けるでしょう。



木村富貴雄さん（朱町）
暖かい日に自転車で通りかかると、鳥が気持ちよさそうに居眠りをしていました。